

1. はじめに

1-1 本事業の背景と目的

糸満市では、既存路線バスが市への最短経路となる国道 331 号バイパス（糸満道路）を経由しておらず、市内に立地する沖縄県を代表する観光資源や大型宿泊施設との結節も弱いなど、公共交通利用を希望する観光客のニーズに対応できていない状況にあった。

そのため、平成 24 年度には新たな公共交通の可能性・方向性を示すとともに、平成 25 年度には先行的に地域の骨格となる公共交通として、那覇空港から大型宿泊施設や観光地を経由するバス路線（以下、「糸満市～那覇空港直行バス路線」）の運行計画および実証実験計画を策定した。

さらに、平成 26 年度には糸満市～那覇空港直行バス路線と連携し「地域に点在する観光資源を活用した周遊型観光の実現」や「来訪者の滞在時間を増加させることによる地域活性化」、「地域住民を含む市内滞在者の移動手段確保」の実現に向けたデマンド交通（以下、「糸満市地域観光交通」）の運行計画および実証実験計画を策定した。

平成 25～26 年度に策定された計画を踏まえ、平成 27 年度には糸満市～那覇空港直行バス路線及び糸満市地域観光交通の実験運行が行われた。さらに、同年の実験結果を踏まえ、運行内容や区域が見直され、平成 28 年度実証実験計画が策定された。

本業務は平成 28 年度実証実験計画に基づく地域観光交通の実験運行を行うとともに、本格運行に向けた各種検証および課題等の把握を目的に実施するものである。

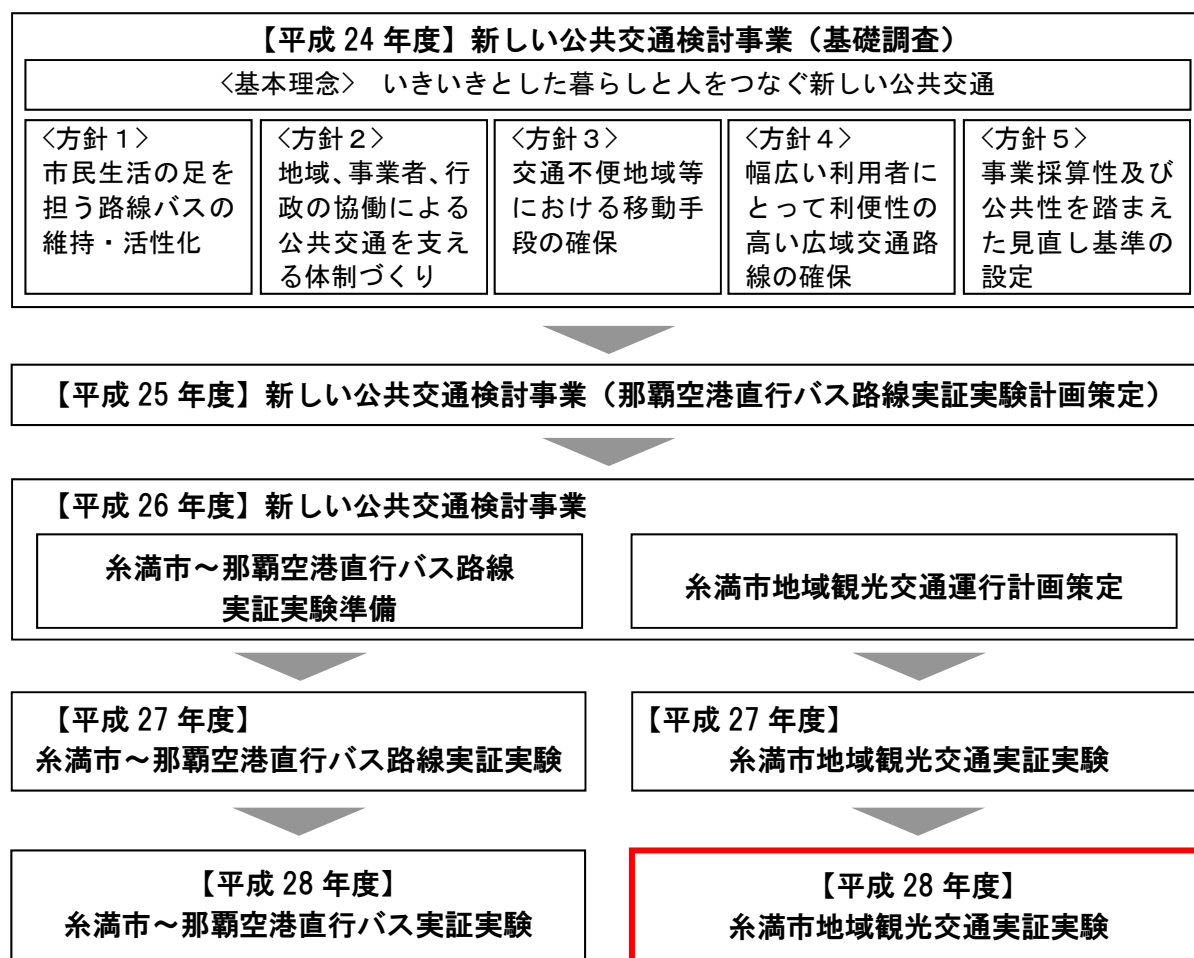


図 1-1 本事業の位置づけ（赤字が本報告書の範囲）

1-2 実証実験スケジュール

本事業では幹事会・合同委員会の意見等を踏まえ、以下に示すスケジュールで実験運行、各種調査検討を行った。

項 目		平成28年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域観光交通実証実験業務	計画準備												
	1 実証実験運行												
	(1)実験運行(H28.5.23～H29.1.31)												
	2 運行体制等												
	(1)予約センター設置準備												
	(2)予約センター運営(H28.5.23～H29.1.31)												
	3 利用実態調査												
	(1)車内アンケート(H28.9.1～H29.1.31)												
	(2)第1回住民アンケート(H28.9.5～H28.10.31)												
	(3)第2回住民アンケート(H29.1.5～H29.1.31)												
	(4)事業者アンケート(H28.9.26～H29.2.3)												
	4 プロモーション活動												
	(1)チラシ作成・配布	原稿作成・印刷	市内全世帯、車両内、市内観光施設、那覇市内ホテル等へ配布										
	(2)ウェブサイト構築		事前告知				公開・随時更新				実験終了告知		
	5 糸満市地域観光交通運行計画検討委員会												
	・幹事会(2回)										第1回合同幹事会 ● 1/13	第3回合同幹事会 ● 2/17	
	・委員会(3回)		第1回合同委員会 ● 4/28								第2回合同委員会 ● 1/13	第3回合同委員会 ● 2/17	
糸満市実証実験(那覇空港直行バス実証)	計画準備												
	実験運行(H28.5.23～H28.9.30)												
	観光プログラムの実施(H28.5.23～H28.9.30)												
	プロモーション活動												
	利用実態調査												
	糸満市那覇空港直行バス路線実証実験検討委員会・幹事会												
	・幹事会(2回)										第1回合同幹事会 ● 1/13	第3回合同幹事会 ● 2/17	
	・委員会(3回)		第1回合同委員会 ● 4/28								第2回合同委員会 ● 1/13	第3回合同委員会 ● 2/17	
	とりまとめ												